

続報1：「なりすましメール」注意喚起について

首記の件、昨日に続き「なりすましメール」が送信されているとの情報が多数、工業会事務局に寄せられております。具体例を列挙いたしますので、不審なメールはくれぐれもご注意ください。

1. 「なりすましメール」具体的には

- (1) メールを送信元が〈佐久間 郁子〉 jandt@jandt.or.jp 000@000.COM 以外に
会員企業のメールアドレスや、メーリングリスト等、多様なアドレスに成りすましています。
いずれの場合も 別のドメイン 000@000.COM が発信元となっています。
- (2) 送信元アドレスを確認し、知らないドメイン名となっていた場合は、「なりすまし」の可能性が
あります。
- (3) 件名の記載は、昨日は「代表者メール・・・・・・・・」と記載されものが多くありましたが、
本日は「見積り依頼・・・・・・・・」、「確認依頼・・・・・・・・」、「NDI 試験・・・・・・・・」等巧妙化して
おります。

2. 一般的な対応方法

- (1) 導入されている「ウイルス対策ソフト」を手動で起動し、クイックスキャンではなくフルス
キャンの実行が有効的と考えられる。
- (2) Zip ファイルの添付があります。くれぐれも開かない（解凍しない）
- (3) メールは削除し、削除フォルダーからも削除する。

3. 関連情報

Emotet（エモテット）といわれるマルウェアの可能性があると情報が寄せられました。

詳細は情報処理推進機構 Web サイトをご確認ください。

<https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html>